

大学コンソーシアムひょうご神戸  
2023年度 第2回 国際交流委員会  
議事次第

日 時：2023年9月11日（月）持ち回り開催

委員校：兵庫県立大学（委員長校）、神戸市外国語大学（副委員長校）、明石工業高等専門学校  
芦屋大学、大手前大学、大手前短期大学、関西国際大学、関西福祉大学、関西学院大学、  
聖和短期大学、芸術文化観光専門職大学、甲南大学、甲南女子大学、神戸海星女子学院大学、  
神戸大学、神戸学院大学、神戸国際大学、神戸市看護大学、神戸松蔭女子学院大学、  
神戸女学院大学、神戸親和女子大学、神戸常盤大学、神戸常盤大学短期大学部、  
園田学園女子大学、園田学園女子大学短期大学部、姫路獨協大学、  
兵庫大学、兵庫大学短期大学部（計28校）

## I. 審議事項

1. 令和5年度私立大学等改革総合支援事業（タイプ3プラットフォーム型）への申請に伴う  
達成状況評価シートの作成について（資料1）  
標記に関し、中井理事長から各事業委員会に、参考資料のとおり依頼があった。  
資料1について、「実績」及び「評価・備考」欄に記載の内容で提出することにつき審議。なお、「評  
価・備考」欄に記載の評価（選択肢：S A B C D）の基準については、理事長からの依頼文書参照。

## II. 連絡・調整事項

1. 2023年度の国際交流委員会開催予定と主な議題について  
第3回委員会 12月：2023年度事業自己評価（案）について  
第4回委員会 2月：2024年度事業計画・予算（案）  
第5回委員会 3月：2023年度事業報告・決算（案）

以上

### <資料一覧>

- ・資料1：「令和5年度 私立大学等改革総合支援事業（タイプ3プラットフォーム型）」  
への申請に伴う達成状況評価シートの作成について（依頼）
- ・資料2：（様式3）達成状況評価シート 記入票（国際交流委員会用）

2023年9月吉日

一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸  
事業委員会 委員長 副委員長 各位

一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸  
理事長 中井 伊都子

「令和5年度 私立大学等改革総合支援事業(タイプ3プラットフォーム型)」への  
申請に伴う達成状況評価シートの作成について (依頼)

拝啓 新秋の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は大学コンソーシアムひょうご神戸の活動に深いご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、標題の件につきまして、2022年度の実績及び2023年度の実績・計画、並びに達成状況評価を記載の上、ご提出いただきますようお願いいたします。

大変お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、申請準備の関係上、9月20日(水)までに当コンソ事務局までご提出をお願い致します。ご不明な点がございましたら事務局までお問い合わせ下さい。

当コンソの更なる発展と事業の充実のため、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

敬具

## 記

## ○記載をお願いする事項

様式3)の「実績」欄の記入(※1)、及び「評価・備考」欄への評価(※2)の記載

※1:対象期間は次のとおりです

2022年度実績:2022年4月~2023年3月

2023年度上期実績:2023年4月~2023年9月

2023年度下期計画:2023年10月~2024年3月

※2:評価は次のいずれかを選択してください

S:当初の計画を超え、目標を上回る顕著な成果が得られている

A:当初の計画を着実に実行してきており、目標に対し十分な成果が期待できる

B:当初の計画をほぼ実行できているが、一部に遅延、未達等の取組があり、目標の達成に継続した努力が求められる

C:当初の計画について半数以上の取組について未達であり、取組や目標に関して一定の見直しが必要である。

D:当初の計画を大幅に下回っており、目標の達成見込みがないため、計画に関する抜本的な見直しが必要である。

## ○今後のスケジュール(予定)

- ・9月11日 各事業委員会への達成状況評価シートの作成依頼
- ・9月20日 各事業委員会から達成状況評価シートの提出
- ・10月中旬 第4回理事会にて申請内容の審議(共通設問、達成状況評価他)
- ・10月中旬 ひょうご産官学連携協議会総会にて申請内容の審議
- ・10月30日 日本私立学校共済・振興事業団への申請書類提出

以上

## 様式3) 達成目標・活動指標等（おおむね10頁以内）※計画策定から1年未満のプラットフォームの場合は「課題」～「活動指標」欄までの記入

題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
⑤外国人留学生と日本人学生等の交流促進	<p>【取組1の目標】 本プログラムへの参加を通じて国際理解が深まったことを実感する学生の割合：参加学生の80%以上(期間中2回測定)</p>	<p>【取組1】 兵庫国際交流会館における国際交流拠点推進事業の実施 兵庫国際交流会館における国際交流拠点推進事業（日本学生支援機構委託事業）において、大学間連携による国際交流の拠点を、兵庫国際交流会館を起点に大学キャンパス外の地域社会に形成する事を推進する。留学生と日本人学生、地域の人々が学びあう多文化共生社会に向けた場を創造する。</p>	<p>【取組1の活動指標】 各年参加者 500名以上</p>	<p>【取組1】 [活動指標] 各年参加者 2022年度：参加者数1951名 2023年度：参加者数 716名 (2023年9月末時点) [達成目標] 国際理解が深まった割合 ・英語村 100% ・キャリアカフェ 93.2%</p> <p>【取組1 事業概要】 ●外国人留学生の活用と相互理解・共生推進のための事業 1. ファシリテーションプロジェクト 2022年度145名 (6/1-7/6、計6回) 2023年度131名(6/8-7/20、計7回) 2. 甲南女子大学生×留学生オンライン国際交流会 2022年度130名 (9/21, 10/19, 11/15, 12/7, 1/31) 2023年度 (9/26, 10/17, 11/21実施予定) ●高度外国人材としての留学生向けキャリアサポート 1. 英語でのキャリアイベント 2022年度 270名 (12/6, 2/14) 2023年度 64名 (7/27, 2月実施予定) 2. キャリアカフェNada Global Village 2022年度 全10回 934名 2023年度 全10回予定 293名 (2023年9月末時点) ●防災教育「防災セミナー」 40名 (11/12, 3/18) 48名 (6/25, 9/12実施予定) ●地域連携プログラム 英語村： 2022年度169名 (7/12, 8/2, 8/9)</p>	S

プラットフォーム名：ひょうご産官学連携協議会

## 様式3) 達成目標・活動指標等（おおむね10頁以内）※計画策定から1年未満のプラットフォームの場合は「課題」～「活動指標」欄までの記入

題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
	<p>【取組2の目標】 本プログラムへの参加を通じて国際理解が深まったことを実感する学生の割合：参加学生の80%以上(期間中2回測定)</p>	<p>【取組2】 加盟校の国際交流プログラムとの連携促進</p>	<p>【取組2の活動指標】 プログラム数 10件以上 (中長期Ⅱ期 2022～2026の5年間に於いて)</p>	<p>2023年度170名(7/11, 8/2) ●学生スタッフイベント企画会議 2022年度230名 2023年度実施中 ●留学生・国際交流情報の発信事業・支援者間ネットワークの体制整備・情報交換会の実施 2022年度33名 2023年度10名(2月実施予定)</p> <p>【取組2】 [活動指標] 2022年度：プログラム件数 1件 2023年度：プログラム件数 3件(9月末時点)</p> <p>[達成目標] 国際理解が深まった割合 ・模擬国連演習 100% ・ファシリテーションプロジェクト演習 90.1%</p> <p>【取組2 事業概要】 ●模擬国連演習 (神戸市外国語大学) 2022年度298名(8/6-12/3) ●学生海外派遣プログラム (神戸常盤大学) 2023年度9月実施 ●ファシリテーションプロジェクト(兵庫大学) 2023年度131名(6/8-7/20、計7回) ●日本文化体験で繋がる学生の輪 剣道体験から知る面白い日本文化 (甲南女子大学) 2023年度93名(7/8) ●インターナショナルバスツアー (兵庫大学) 2023年度10月14, 15日実施予定</p>	S